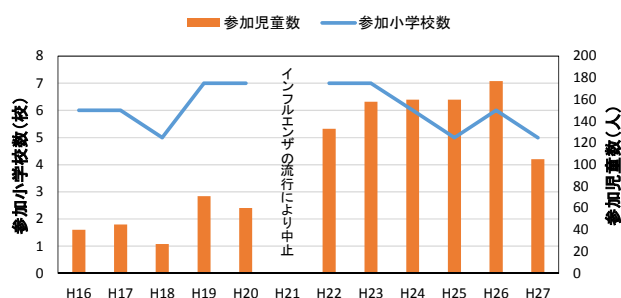


2. こどもたちの環境学習への取り組み

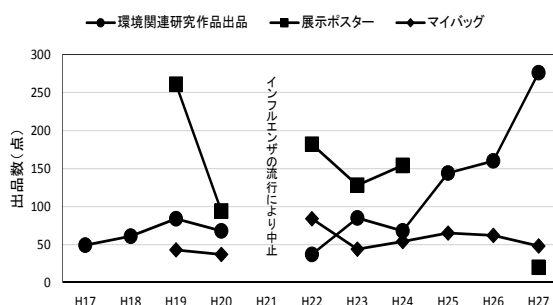
2-1. こども環境サミット

平成 16 年から開催しているこども環境サミットには、毎年、市内の小学校から多数の児童が参加して、環境に関する研究や活動内容が発表されています（平成 21 年はインフルエンザの流行により中止しました）。平成 27 年の段階で、これまでに 1,136 人の児童が参加してくれています。

こども環境サミット 参加小学校数と参加児童数



こども環境サミット 環境関連研究作品出品状況



こどもたちの発表の様子



こどもたちのマイバッグ持参の啓発ポスターや研究成果の展示

こども環境サミット 発表内容の記録

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H16	屋代	4	「身近な生き物調査」を実施して、感じたことや気づいたことについて
	東	6	私たちが住む里山の環境について ・国蝶などが数多く住む豊かな環境 ・ホタルなどが発生するようになったきれいな川)
	治田	8	「こどもエコクラブ」に参加し、環境問題について学習しながら、地域のごみ拾い、給食の残菜のゆくえ調べ、リサイクル小物作り等の体験をして感じたことについて
	埴生	6	「身近な生き物調査」を実施して、感じたことや気づいたことについて 埴生小学校で取り組んでいる環境学習の紹介
	五加	10	「身近な生き物調査」を実施して、感じたことや気づいたことについて」 「五加小学校周辺の生き物マップについて」 「ごみゼロ運動に参加して気づいたことについて」 「千曲市のこれからの環境について」
	上山田	6	地元に出現するホタルと遊び、ホタルについて調べたことや考えたことについて
	6校	40名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H17	屋代	4	「身近な生き物調査をして思うこと」
	東	12	「学校の周りの大せぎをみんなが楽しめる親水公園にしよう」 ・大せぎの生き物調査、水質調査と沢山川、三滝川の水質検査と比較して、東小学校の親水公園をどのようなものにしていくか
	治田	5	「5Rについての紹介」・「治田公園のごみ拾い」・「エコクッキング」・「我が家のエコ活動」
	八幡	10	「環境問題の調査」と「川の水質調査」～総合的な学習の時間の学習発表
	更級	6	「自分たちで作った環境新聞」・「冠着登山を通してふれあった自然」
	戸倉	8	「食の安全」(社会の学習をもとにして) ・外国産の食べ物は本当にキケンか？、国産の食べ物は本当に安全か？ ・安全な食べ物の見分け方は？
	6校	45名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H18	屋代	4	「一重山の自然」
	東	7	「アプリコットタイム理科クラブ」で学習してきた身の回りの自然環境について感じたこと」
	八幡	2	「水の浄化を探る研究」
	更級	6	「リサイクル」・「ごみ問題」・「排気ガス」・「水の使い方」
	五加	8	「カブトエビ、ホウネンエビの観察」と「メダカ池作り」
	5校	27名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H19	屋代	7	無農薬田んぼに集まる生き物たち
	東	5	アプリコットタイム「自然観察」で学習した東小や東小周辺の自然を観察したことのまとめとその感想、これからに向けて
	治田	8	総合的な学習の時間に行った「佐野川調べ」について
	八幡	19	棚田の米作りを通して環境にやさしくらしを探る
	更級	5	「環境ポスター作り」・「わりばしについて」・「校庭のごみ拾い」
	五加	8	「田んぼや千曲川の生き物」・「クロメダカをふやそう」
	戸倉	9	米作りへのとりくみ(手作業へのこだわり、農薬を使わない)
	7校	61名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H20	屋代	8	小さなことからコツコツと ～わたしの周りの環境保護～
	東	9	ツバメの巣の観察
	治田	5	佐野川調べについて
	更級	4	環境問題について
	五加	11	観察池、千曲川、田んぼでの生物の観察を通じて感じたこと
	戸倉	9	私たちの身近な環境は……。できることから始めよう！
	上山田	14	上山田小学校のリサイクル活動
	7校	60名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H21			インフルエンザの流行により中止

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H22	屋代	6	花作りで人の輪を広げよう
	東	13	東小学校付近の水辺の生き物調べを通して
	八幡	49	ふるさと娯楽の棚田を守る
	埴生	5	環境問題について考えてみました
	更級	4	ゴミをなくす活動について
	五加	9	身近な水生生物観察
	戸倉	47	ひとしずくの命
	7校	133名	

こども環境サミット 発表内容の記録

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H23	屋代	7	屋代小 環境委員会の取り組み
	東	29	プレハブ調査隊 調査ファイル
	八幡	37	姨捨の棚田はふるさとの宝
	埴生	1	埴生小学校5学年の米作りとその周辺の植物など
	五加	11	内川ホテル復活への取り組み
	戸倉	67	千曲市の自然と松尾芭蕉
	上山田	6	上山田小 環境委員会の取り組み
	7校	158名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H24	屋代	4	学校での動物飼育について
	東	33	東小学校の周りを見つめて
	八幡	37	ふるさと八幡 棚田とわたしたち
	埴生	32	町を守ろう！ゴミゼロ作戦
	戸倉	45	南三陸町立戸倉小学校との交流から学んだこと
	上山田	9	上山田小学校 環境委員会・地球環境クラブの取り組み (小さなことでも一人ひとりが毎日積み重ねることの大切さ)
	6校	160名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H25	屋代	29	花いっぱい屋代小
	八幡	36	私たちの米作り～ふるさと八幡・姨捨棚田にて～
	埴生	17	4年4組 エコロジー大作戦
	戸倉	64	東日本大震災を忘れちゃいけない～ぼくたち・わたしたちの思いを伝えよう、届けよう～
	上山田	14	わたしたちの環境を守る取り組み
	5校	160名	

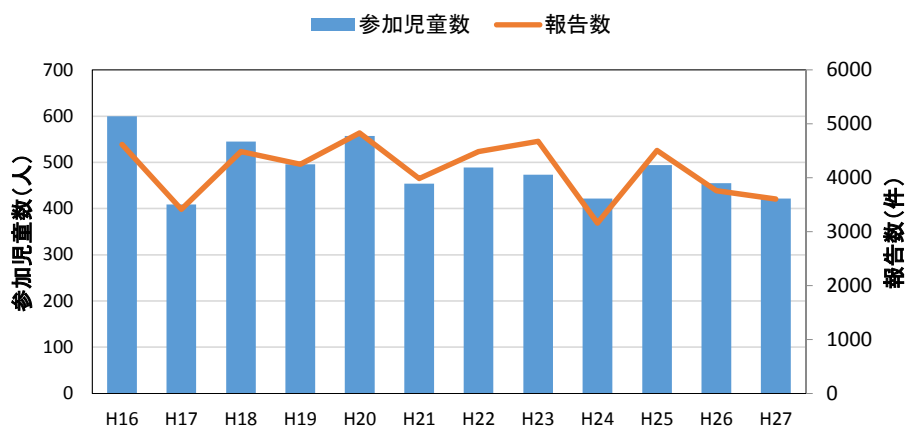
年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H26	屋代	24	生き物となかよし 屋代小
	東	26	ゴミと水 探検隊
	八幡	42	ゆきちゃんとの生活／八幡の七頭
	埴生	47	埴生小エコ大作戦
	戸倉	32	千曲川の野鳥観察を通して
	上山田	6	みんなでがんばろう 環境を守る取り組み 上山田小学校
	6校	177名	

年度	参加小学校	参加人数	発表内容
H27	東	16	すみよいくらしをつくる
	治田	7	やぎさんとのくらし
	八幡	29	八幡に学び発信しよう
	埴生	15	地球にやさしいことはじめよう
	戸倉	38	東日本大震災から学んだこと
	5校	105名	

2-1. 身近な生きものの調査

平成16年から開始した「千曲市の身近な生きものの調査」は、小学5年生が夏休み中に学校や自宅の周辺、里山などで身近に見られる20種類の生きものを調べて報告してくれています。これまでに6,000名近い児童の参加と、およそ50,000件もの報告が寄せられ、市では毎年報告書にまとめて小学校へ配布するとともに、環境白書やホームページなどに掲載しています。

身近な生きものの調査の参加児童数と報告数



スズメ



ニホンアマガエル

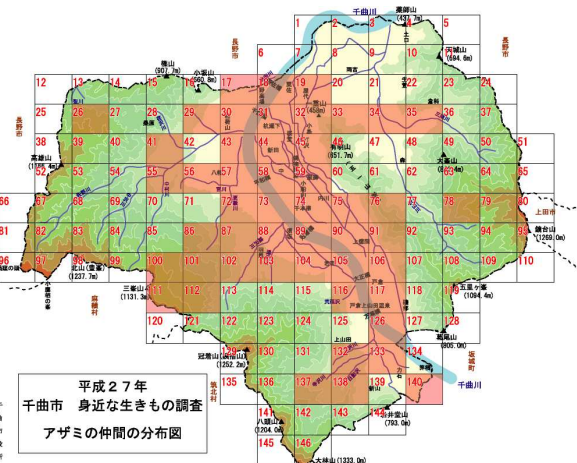
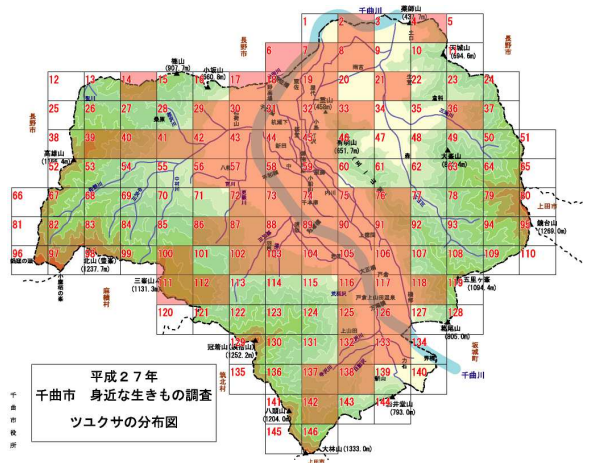
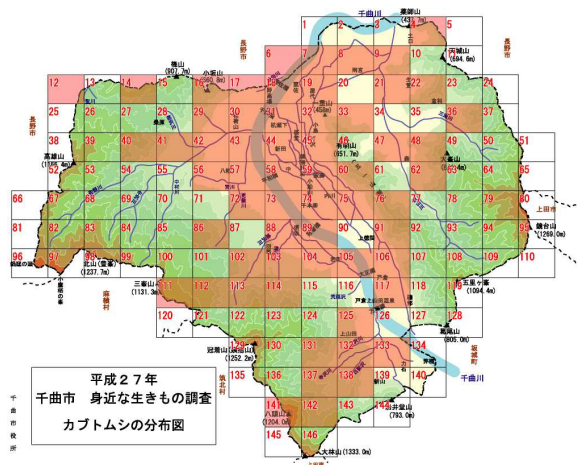
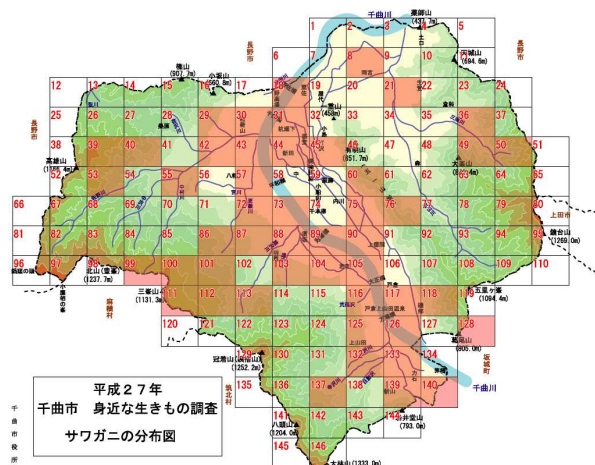
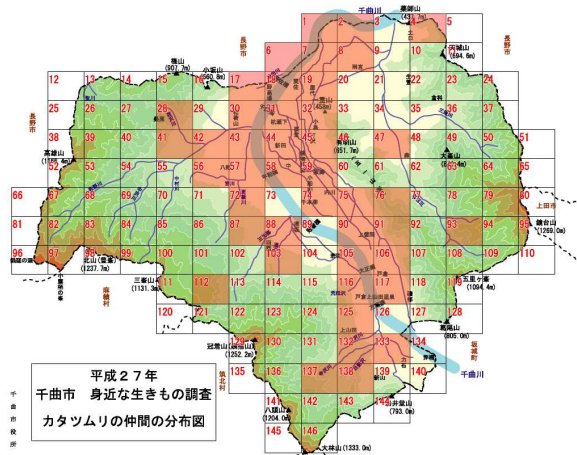
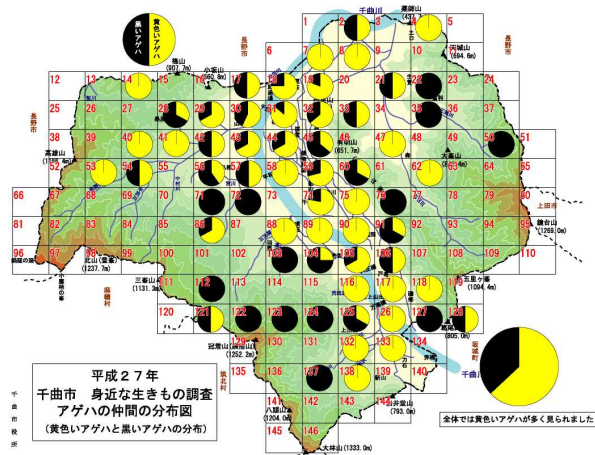
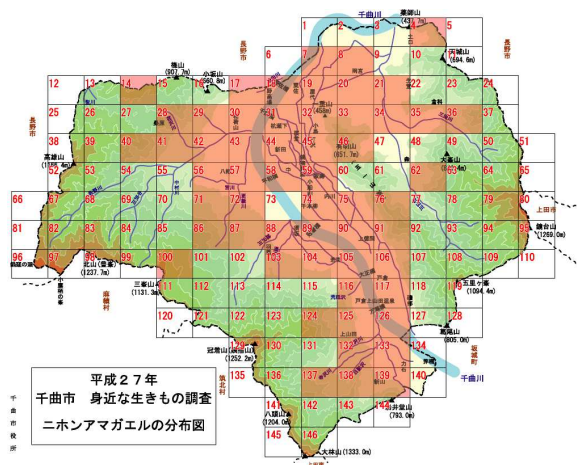
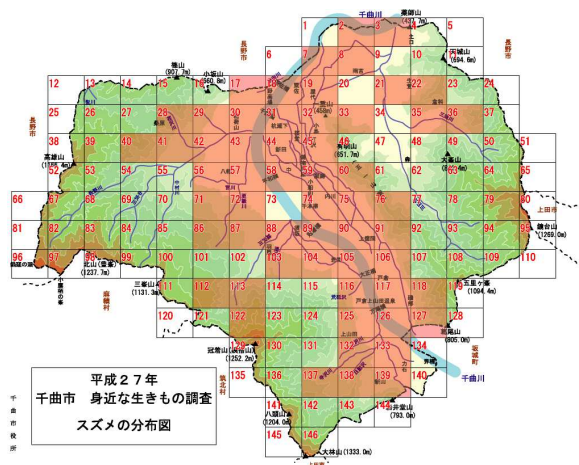


ミヤマクワガタ



ツヨクサ

調査対象の身近な生きものの一例



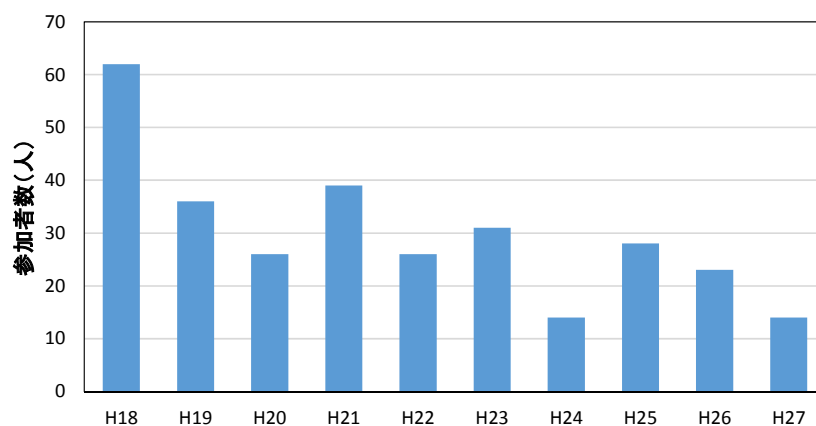
身近な生きものが確認された場所を示すメッシュ図の一例

2-3. 水生生物教室

平成 18 年から行っている水生生物教室は、市内に住む親子を対象として、これまでに千曲川や三滝川、更級川で開催しています。普段あまり見ることもない川の中にすむ水生生物を観察して、見つかった生物により河川の水質を判定しています。

なお、三滝川では毎年、屋代公民館主催の「三滝の水生生物教室」を開催しています。

水生生物の参加者数



水生生物による水質判定結果

各年度の水生生物による水質判定表

川の生きものを調べよう
水生生物による水質判定

市 町 村 名		千 曲 市		学 校 (団 体)						
河 川 名		千 曲 川		調 査 者 名		千 曲 市 民				
調査場所名 (No.)				千曲川 (栗佐橋)						
年 月 日				平成18年7月9日						
時 刻				13:00						
天 気				曇り						
水 温 (℃)				22.5						
川 幅 (m)										
生物を採取した場所				川の右側						
生物採取場所の水深 (m)				0.1						
流れの速さ				ふつう						
川底の状態				こぶし大の石						
水のごりに、におい、その他				少しにごる						
魚、水草、鳥、その他の生物				カワセミ						
水 質 指 標 生 物				見つかった指標生物の欄に○印、数が多かった上位から2種類(最大3種類)に●をつける。						
きれいな水	水質階級Ⅰ	1. アミカ								
		2. ウズムシ		○						
		3. カワガラ								
		4. サワガニ								
		5. ナガレトビケラ								
		6. ヒシダカゲロウ		○						
		7. ブユ								
少しき たない水	水質階級Ⅱ	8. ヘビトンボ								
		9. ヤマトビケラ								
		1. イシマキガイ								
		2. オオシマトビケラ								
		3. カワニナ				○				
		4. ゲンジボタル								
		5. コオニヤンマ				○				
きたない水	水質階級Ⅲ	6. コガタシマトビケラ				○				
		7. スジエビ								
		8. ヒシダドロムシ								
		9. ヤマトシジミ								
		1. イソコブムシ								
		2. タイコウチ								
		3. タニシ			○					
きたない水	水質階級Ⅳ	4. ニホンドロソコムシ								
		5. ヒル				●				
		6. ミズカマキリ								
		7. ミズムシ				●				
		1. アメリカザリガニ				○				
		2. エラミシ								
		3. サカマキガイ				○				
きたない水	水質階級Ⅳ	4. セスジユスリカ								
		5. チョウバエ								
		水質階級	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
		1. ○印と●印の個数	2	2	3	2				
		2. ●印の個数			2					
		3. 合計(1.欄+2.欄)	2	2	5	2				
		その地点の水質階級	Ⅲ(きたない水)							

平成18年度 千曲川 栗佐橋

川の生きものを調べよう
水生生物による水質判定

市町村名		千曲市		学校(団体)						
河川名		千曲川		調査者名		千曲市民				
調査場所名(Na)				千曲川(冠着橋)						
年 月 日				平成19年7月1日						
時 刻				13:00~14:00						
天 気				曇り						
水 温 (℃)				23.0						
川 幅 (m)				およそ30m						
生物を採取した場所				川の右側						
生物採取場所の水深(m)				0.1~0.2						
流れの速さ				おそい~ふつう						
川底の状態				泥、こぶし大の石						
水のごり、におい、その他				少しにごる						
魚、水草、鳥、その他の生物				シマドジョウなど						
水 質				指 標 生 物		見つかった指標生物の欄に○印、数が多かった上位からの2種類(最大3種類)に●をつける。				
きれいな水	水質階級Ⅰ	1. アミカ								
		2. ウズムシ								
		3. カワガラ								
		4. サワガニ								
		5. ナガレトビケラ								
		6. ヒラタカゲロウ		○						
		7. ブユ								
少しき たない水	水質階級Ⅱ	8. ヘビトンボ								
		9. ヤマトビケラ								
		1. イシマキガイ								
		2. オオシマトビケラ								
		3. カワニナ		○						
		4. ゲンジボタル								
		5. コオニヤンマ			○					
きたない水	水質階級Ⅲ	6. コガタシマトビケラ			●					
		7. スジエビ			○					
		8. ヒラタドロムシ								
		9. ヤマトシジミ								
		1. イソコブムシ								
		2. タイコウチ								
		3. タニシ								
きたない水	水質階級Ⅳ	4. ニホンドロソコムシ								
		5. ヒル			○					
		6. ミズカマキリ			○					
		7. ミズムシ								
		1. アメリカザリガニ								
		2. エラミズ								
		3. サカマキガイ			○					
きたない水	水質階級Ⅳ	4. セスジユスリカ								
		5. チョウバエ								
		水質階級	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
		1. ○印と●印の個数	1	3	2	2				
		2. ●印の個数		1						
		3. 合計(1.欄+2.欄)	1	4	2	2				
		その地点の水質階級	Ⅱ(少しき たない水)							

平成19年度 千曲川 冠着橋

川の生きものを調べよう
水生生物による水質判定

市 町 村 名		千 曲 市		学 校 (団 体)										
河 川 名		三 滝 川		調 査 者 名		千 曲 市 民								
調査場所名 (No.)				三滝川(倉科三滝)										
年 月 日				平成20年7月30日										
時 刻				10:00～12:00										
天 気				はれ										
水 温 (℃)				18.0										
川 幅 (m)				およそ1.8m										
生物を採取した場所				川の中心										
生物採取場所の水深(m)				およそ0.1m										
流れの速さ				ふつう										
川底の状態				こぶし大の石、小石や砂										
水のごり、におい、その他				透明										
魚、水草、鳥、その他の生物				オオムシガサキ										
水 質				指 標 生 物		見つかった指標生物の欄に○印、数が多かった上位から2種類(最大3種類)に●をつける。								
きれいな水	水質階級Ⅰ	1. アミカ	○											
		2. ウズムシ	○											
		3. カワゲラ	●											
		4. サワガニ	●											
		5. ナガレトビケラ	○											
		6. ヒラタカゲロウ	○											
		7. ブユ	○											
少しき たない水	水質階級Ⅱ	8. ヘビトンボ	○											
		9. ヤマトビケラ	○											
		1. イシマキガイ	○											
		2. オオシマトビケラ	○											
		3. カワニナ	○											
		4. ゲンジボタル	○											
		5. コオニヤンマ	○											
きたない水	水質階級Ⅲ	6. コガタシマトビケラ	○											
		7. スジエビ	○											
		8. ヒラタドロムシ	○											
		9. ヤマトシジミ	○											
		1. イソコブムシ	○											
		2. タイコウチ	○											
		3. タニシ	○											
きたない水	水質階級Ⅳ	4. ニホンドロソコムシ	○											
		5. ヒル	○											
		6. ミズカマキリ	○											
		7. ミズムシ	○											
		1. アメリカザリガニ	○											
		2. エラミズ	○											
		3. サカマキガイ	○											
きたない水	水質階級Ⅳ	4. セスジユスリカ	○											
		5. チョウバエ	○											
		水質階級		I	II	III	IV	I	II	III	IV			
		1. ○印と●印の個数		8										
		2. ●印の個数		2										
		3. 合計(1.欄+2.欄)		10										
		その地点の水質階級		Ⅰ(きれいな水)										

平成20年度 三滝川 倉科三滝

千曲市水生生物教室 平成21年度

河川名	千曲川	調査した場所	万葉橋の下		
調査した日	平成 28 年 8 月 5 日	調査した時間	14:00 ~ 15:00		
天 気	曇れ、曇り、雨、その他()	水 温	22.5℃	川 幅	6.0m
		気温	30.0℃		
生物を採取した場所	流れの中心(右岸側)を岸側その他()	生物採取場所の水深	30cm	流れの速さ	はやく(ふう)おそい
川底の状態	頭大の石が多い、こぶし大の石が多い、小石と砂(砂と石)その他	水のごりに、におい、その他	水は少し濁っている。においはしない。		

水 質	指 標 生 物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける	魚・水車・鳥・その他の生物	
きれいな水	水質階級Ⅰ				
	1. アミカ			・ヒゲナガワトビケラ	
	2. ウズムシ	1	○	・チラカゲロウ	
	3. カワゲラ			・コオイムシ	
	4. サワガニ			・ドジョウ	
	5. ナガレトビケラ			・アブラハヤ	
	6. ヒラタカゲロウ	25	●	・ウグイ	
少しき たない水	水質階級Ⅱ			・オイカワ	
	7. ブユ			・ウシガエル(オオマジヤク)	
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ			・エビモ	
	1. オオシマトビケラ			・コカナダモ	
	2. カワニナ				
	3. ゲンジボタル				
きたない水	水質階級Ⅲ				
	4. コオニヤンマ				
	5. コガタシマトビケラ	20	○		
	6. スジエビ	50	●		
	7. ヒラタドロムシ				
	1. タイコウチ				
	2. タニシ				
きたない水	水質階級Ⅳ				
	3. ヒル	5	○		
	4. ミズカミキリ				
	5. ミズムシ				
	1. アメリカザリガニ	2	○		
	2. エラミズ				
	3. サカマキガイ	9	○		
4. セスジユスリカ					
5. チョウバエ					
水質階級の判定	水 質 階 級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の 数	2	2	1	2
	2. ● 印 の 数	1	1		
	3. 合 計 (1 . 欄 + 2 . 欄)	3	3	1	2
	調 査 し た 場 所 の 水 質 階 級	Ⅰ です			

※合計の数字が同じ場合は、きれいな水質の方を採用します。

平成21年度 千曲川 万葉橋

各年度の水生生物による水質判定表

千曲市水生生物教室			平成22年度			
河川名	更級川	調査した場所	大池下池下流やすらぎ広場付近			
調査した日	平成 22 年 8 月 5 日	調査した時間	14:05 ~ 14:45			
天気	気 (<u>晴れ</u> くもり・雨・その他())	水温	25℃	川幅	2.0 m	
生物を採取した場所	(<u>流れの中心・右岸側・左岸側</u> その他())	生物採取場所の水深	20 cm	流れの速さ	(<u>はやい</u>)ふつう・おそい	
川底の状態	大きな石が多い・こぶし大の石が多い・小石と砂・砂と泥・その他()	水のにごり・におい・その他	にごりなし。においなし。			
水質	指標生物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける		魚・水草・鳥・その他の生物	
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ				コオニヤンマ(成虫) ・チラカゲロウ ・フタスジモンカゲロウ ・オニヤンマ(成虫・ヤゴ) ・ダビドサナエの一種 水質の検査結果 COD 4	
	2. ウズムシ					
	3. カワゲラ	4	○			
	4. サワガニ	81	●			
	5. ナガレトビケラ	2	○			
	6. ヒラタカゲロウ	50	●			
	7. ブユ	2	○			
	8. ヘビトンボ	3	○			
	9. ヤマトビケラ					
少しきかない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ					
	2. カワニナ					
	3. ゲンジボタル					
	4. コオニヤンマ					
	5. コガタシマトビケラ	6	○			
	6. スジエビ					
	7. ヒラタドROMシ					
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ					
	2. タニシ					
	3. ヒル					
	4. ミズカミキリ					
	5. ミズムシ					
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ					
	2. エラミミズ					
	3. サカマキガイ					
	4. セスジユスリカ					
	5. チョウバエ					
水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の数		6	1		
	2. ●印の数		2			
	3. 合計(1.欄+2.欄)		8	1	0	0
調査した場所の水質階級			I です			

平成22年度 更級川 やすらぎ広場

千曲市水生生物教室			平成23年度		
河川名	千曲川	調査した場所	万葉橋下右岸側		
調査した日	平成 23 年 9 月 2 日	調査した時間	10:00 ~ 11:00		
天気	気(<u>晴れ</u> くもり・雨・その他())	水温	21.5℃ 27.0℃	川幅	5 m
生物を採取した場所	流れの中心(右岸側)左岸側その他()	生物採取場所の水深	30 cm	流れの速さ	はやいふつうおそい
川底の状態	大きな石が多いこぶし大の石が多い小石と砂と泥その他()	水のにごりにおいその他	少し濁っている		

水質	指標生物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける	魚・水草・鳥・その他の生物
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ			・ニゴイ幼魚(魚) ・ウグイ稚魚(魚) ・チラカゲロウ(しっぽ3本) ・ヒゲナガカワトビケラ(石の裏をつくる。ザザムシのこと) ・フタスジモンカゲロウ ・サナエトンボのヤゴ ・タイワンシジミ
	2. ウズムシ			
	3. カワゲラ			
	4. サワガニ			
	5. ナガレトビケラ	2	○	
	6. ヒラタカゲロウ	23	●	
	7. ブユ			
	8. ヘビトンボ	1	○	
	9. ヤマトビケラ			
少しきかない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ			
	2. カワニナ			
	3. ゲンジボタル			
	4. コオニヤンマ	1	○	
	5. コガタシマトビケラ	5	●	
	6. スジエビ			
	7. ヒラタドROMシ			
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ	1	○	
	2. タニシ			
	3. ヒル	3	○	
	4. ミズカミキリ			
	5. ミズムシ			
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ			
	2. エラミミズ			
	3. サカマキガイ	3	○	
	4. セスジユスリカ			
	5. チョウバエ			

水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の数	3	2	2	1	
	2. ●印の数	1	1			
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	3	2	1	
	調査した場所の水質階級		I です			

平成23年度 千曲川 万葉橋

千曲市水生生物教室			平成24年度			
河川名	更級川	調査した場所	大池下池下流 やすらぎ広場付近			
調査した日	平成 24 年 8 月 8 日	調査した時間	10:00 ~ 11:00			
天気	気 晴れ × もり・雨・その他()	水温	25.0℃	川幅	3.8 m	
生物を採取した場所	流れの中心 右岸側・左岸側 その他()	生物採取場所の水深	10 cm	流れの速さ	はやい ふつ おそい	
川底の状態	大きな石が多い こぶし大の石が多い 小石と砂・砂と泥・その他()	水のにごり・におい・その他	水はきれいな。においなし			
水質	指標生物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける		魚・水草・鳥・その他の生物	
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ				・タニガワカゲロウのなかま ・タイワンシジミ ・チラカゲロウ(しっぽ3本) ・ミミズ	
	2. ウズムシ					
	3. カワゲラ	9	○			
	4. サワガニ	38	●			
	5. ナガレトビケラ	1	○			
	6. ヒラタカゲロウ	42	●			
	7. ブユ					
	8. ヘビトンボ	6	○			
	9. ヤマトビケラ					
少しきかない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ					
	2. カワニナ					
	3. ゲンジボタル					
	4. コオニヤンマ					
	5. コガタシマトビケラ	1	○			
	6. スジエビ					
	7. ヒラタドROMシ					
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ					
	2. タニシ					
	3. ヒル					
	4. ミズカミキリ					
	5. ミズムシ					
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ					
	2. エラミミズ					
	3. サカマキガイ					
	4. セスジユスリカ					
	5. チョウバエ					
水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の数		5	1		
	2. ●印の数		2			
	3. 合計(1.欄+2.欄)		7	1	0	0
	調査した場所の水質階級		I です			

平成24年度 更級川 やすらぎ広場

千曲市水生生物教室			平成25年度		
河川名	更級川	調査した場所	大池下池下流 やすらぎ広場付近		
調査した日	平成 25 年 8 月 7 日	調査した時間	10:00 ~ 10:50		
天気	曇れくもり・雨・その他()	水温	22.8℃	川幅	3 m
生物を採取した場所	流れの中心(石岸側)左岸側その他()	生物採取場所の水深	26.0℃	流れの速さ	はやい(ふつ)おそい
川底の状態	大きな石が多いこぶし大の石が多い小石と砂砂と泥その他()	水のにごり・におい・その他	水のにごり・におい・その他 においにごり なし		

水質	指標生物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける	魚・水草・鳥・その他の生物		
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ			・チラカゲロウ・・・18		
	2. ウズムシ			・タニガワカゲロウ・・・20		
	3. カワゲラ	2	○	・フタスジモンカゲロウ・・・5		
	4. サワガニ	72	●	・タイワンシジミ・・・5		
	5. ナガレトビケラ	1	○	・ヤゴ(ミルシヤンマ)・・・1		
	6. ヒラタカゲロウ	35	●	・シマトビケラのなかま・・・8		
	7. ブユ					
	8. ヘビトンボ	5	○			
	9. ヤマトビケラ					
少しきかない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ					
	2. カワニナ					
	3. ゲンジボタル					
	4. コオニヤンマ					
	5. コガタシマトビケラ					
	6. スジエビ					
	7. ヒラタドROMシ					
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ					
	2. タニシ					
	3. ヒル					
	4. ミズカミキリ					
	5. ミズムシ					
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ					
	2. エラミミズ					
	3. サカマキガイ					
	4. セスジユスリカ					
	5. チョウバエ					
水質階級の判定	水質階級		I	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
	1. ○印と●印の数		5	0	0	0
	2. ●印の数		2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)		7	0	0	0
調査した場所の水質階級 I です						

平成25年度 更級川 やすらぎ広場

各年度の水生生物による水質判定表

千曲市水生生物教室

平成26年度

河 川 名	更級川		調査した場所		大池下池下流 やすらぎ広場付近	
調 査 し た 日	平成 26 年 8 月 3 日		調査した時間		10:00 ~ 11:00	
天 気	晴れ×曇り・雨・その他()		水 温	24.0℃	川 幅	4 m
生 物 を 採 取 し た 場 所	流れの中心()右岸側・左岸側 その他()		気 温	28.4℃		
			生物採取場所の 水深	10 cm	流れの速さはよい(○)おそい(△)	
川 底 の 状 態	頭太の石が多い(○)大の石が多い(○) 小の石・砂と泥、その他()		水の中に、 におい、その他		においにごりなし 石の下に砂があった	

水質	指標生物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける				魚・水草・鳥・その他の生物
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ						・タニガワカゲロウ・・・多い ・フタスジモンカゲロウ・・・3 ・ヤゴ(ミルンヤンマ)・・・1
	2. ウズムシ						
	3. カワゲラ	6		○			
	4. サワガニ	68		●			
	5. ナガレトビケラ	1		○			
	6. ヒラタカゲロウ						
	7. ブユ						
	8. ヘビトンボ	2		○			
	9. ヤマトビケラ						
少しきたない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ						
	2. カウニナ						
	3. ゲンジボタル						
	4. コオニヤンマ						
	5. コガタシマトビケラ	5		○			
	6. スジエビ						
	7. ヒラタドロムシ						
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ						
	2. タニシ						
	3. ヒル						
	4. ミズカミキリ						
	5. ミズムシ						
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ						
	2. エラミミズ						
	3. サカマキガイ						
	4. セスジュスリカ						
	5. チョウバエ						
水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV	
	1. ○印と●印の数		4	0	0	0	
	2. ●印の数		1	0	0	0	
	3. 合計(1.欄+2.欄)		5	0	0	0	
調査した場所の水質階級							

平成26年度 更級川 やすらぎ広場

千曲市水生生物教室

平成27年度

河 川 名	更級川	調査した場所	大池下池下流 やすらぎ広場付近		
調 査 し た 日	平成 27 年 8 月 5 日	調査した時間	10:05 ~ 10:55		
天 気	晴れ×曇り・雨・その他()	水 温	25.0 ℃	川 幅	5 m
		気 温	28.9 ℃		
生物を採取した場所	流れの中心()右岸側・左岸側 その他()	生物採取場所の水深	10 cm	流れの速さ	はやい()おそい()
川底の状態	頭太の石が多い()大の石が多い() 小石と砂・砂と泥・その他()	水の中に() におい、その他	においにごりなし		

水 質	指 標 生 物	生きものの数	見つかった生物に○印、数が多かった2種類に●印をつける	魚・水草・鳥・その他の生物	
きれいな水 水質階級Ⅰ	1. アミカ			・タニガワカゲロウ・・・50 ・シマトビケラ・・・2 ・フタスジモンカゲロウ・・・14 ・ヤゴ(ミルンヤンマ)・・・1 ・タイワンシジミ・・・6	
	2. ウズムシ				
	3. カワゲラ	1	○		
	4. サワガニ	70	●		
	5. ナガレトビケラ	1	○		
	6. ヒラタカゲロウ				
	7. ブユ				
	8. ヘビトンボ	3	○		
	9. ヤマトビケラ				
少しきたない水 水質階級Ⅱ	1. オオシマトビケラ				
	2. カウニナ				
	3. ゲンジボタル				
	4. コオニヤンマ				
	5. コガタシマトビケラ				
	6. スジエビ				
	7. ヒラタドロムシ				
きたない水 水質階級Ⅲ	1. タイコウチ				
	2. タニシ				
	3. ヒル				
	4. ミズカミキリ				
	5. ミズムシ				
きたない水 水質階級Ⅳ	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミミズ				
	3. サカマキガイ				
	4. セスジュスリカ				
	5. チョウバエ				
水質階級の判定	水 質 階 級		I II III IV		
	1. ○ 印 と ● 印 の 数	4	0	0	0
	2. ● 印 の 数	1	0	0	0
	3. 合 計 (1 . 欄 + 2 . 欄)	5	0	0	0
	調 査 し た 場 所 の 水 質 階 級		I です		

平成27年度 更級川 やすらぎ広場

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
アミカ									
生息する水質階級									
I（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○							
コメント	河川の最上流部の滝などの岩肌に吸盤で張り付いて生息している。								

生物の名前									
ウズムシ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○		○	○						
コメント	きれいな水の石の表面をすべるように動く。別名をプラナリアと言う。								

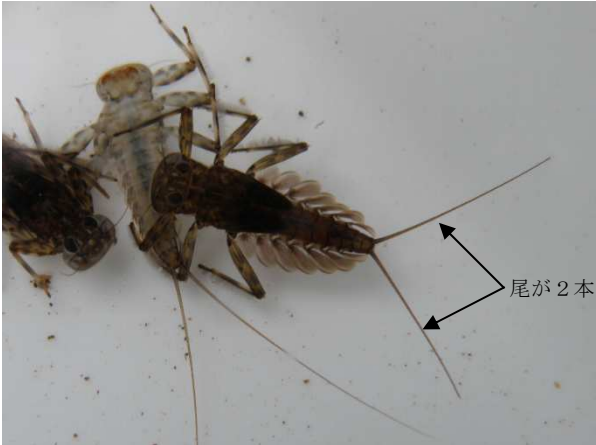
水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
カワゲラ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○		○		○	○	○	○
コメント	溪流の石の間などに棲む。足の爪は2本で、尾も2本。								

生物の名前									
サワガニ									
生息する水質階級									
I（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○		○		○	○	○	○
コメント	小さな沢の石の下などに棲む。初夏にはメスはお腹で子ガニを育てる。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
ナガレトビケラ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○		○	○	○	○	○	○
コメント	幼虫は巣や餌を摂る網を作らず、石の表面や間を歩く。肉食性の種類が多い。								

生物の名前									
ヒラタカゲロウ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○		○	○	○	○	○		
コメント	川の中の石や間に棲み、急流にも棲めるように体は扁平。尾は2本。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
ブユ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○		○					
コメント	溪流の流れの速い石の表面や岩に吸盤でくっついている。成虫の雌は吸血性。								

生物の名前									
ヘビトンボ									
生息する水質階級									
I（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○		○	○	○	○	○	○
コメント	成虫はトンボの形をしているがトンボの仲間ではない。肉食性で大きな強い顎がある。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
ヤマトビケラ									
生息する水質階級									
Ⅰ（きれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○							
コメント	砂粒で作った巣の中に棲む。巣は溪流の石の表面にくっついている。								

生物の名前									
コオニヤンマ									
生息する水質階級									
Ⅱ（ややきれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○				○				
コメント	成虫はオニヤンマを小型にしたような形。幼虫の体は扁平で丸い触角が特長。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
コガタシマトビケラ									
生息する水質階級									
Ⅱ（ややきれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○		○	○	○	○		○	
コメント	緩い流れの石の間に小石などで巣を作り棲む。頭と胸は赤茶色。								

生物の名前									
スジエビ									
生息する水質階級									
Ⅱ（ややきれいな水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
	○		○						
コメント	体にはこげ茶色の模様がある、川や池、湖などに棲み、稀に汽水域にも棲む。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前										
タイコウチ										
生息する水質階級										
Ⅲ（きたない水）										
確認された調査年度と調査場所（○印）										
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	
					○					
コメント	川や田んぼなどに棲む。カマキリのような前足、空気を吸う管が特徴。									

生物の名前									
タニシ									
生息する水質階級									
Ⅲ（きたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○									
コメント	川や池、水田などの泥の中に棲む。泥の底や植物などに付着している藻などを食べる。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
ヒル									
生息する水質階級									
Ⅲ（きたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○		○		○				
コメント	体の前後に吸盤があり、水中の石の裏側に棲む。写真はシマイシビルで吸血性ではない。								

生物の名前									
ミズカマキリ									
生息する水質階級									
Ⅲ（きたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
	○								
コメント	緩い流れの川や池、沼、田んぼなどに棲む。尾部の細長い管は呼吸管。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
ミズムシ									
生息する水質階級									
Ⅲ（きたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○									
コメント	甲殻類の仲間で、川底の石の下や水草の中などに生息する。きれいな湧水にも棲む。								

生物の名前									
アメリカザリガニ									
生息する水質階級									
Ⅳ（とてもきたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○			○						
コメント	川や水田、池などに生息。大きなハサミを持つ。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
サカマキガイ									
生息する水質階級									
Ⅳ（とてもきたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○		○		○				
コメント	殻の尖った方を上にして口が左側に付くのが特徴。ヨーロッパ原産の外来種。								

生物の名前									
セスジユスリカ									
生息する水質階級									
Ⅳ（とてもきたない水）									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
	○								
コメント	幼虫の体は赤色で大きさは1cm 前後。下水などの有機物の多い水域に生息する。								

水生生物教室で確認されたその他の水生生物

生物の名前									
ハコネサンショウウオ									
生息する水域									
河川の源流域									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
		○							
コメント	幼生は河川の源流域に生息。流れのある溪流に生息するため指先に爪がある。								

生物の名前									
チラカゲロウ									
生息する水域									
きれいな水からややきれいな水									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
			○	○	○	○	○		
コメント	泳ぎが上手で、ドルフィンキックですばやく泳ぐ。								

水生生物教室で確認された水生生物

生物の名前									
タニガワカゲロウ類									
生息する水域									
きれいな水からややきれいな水									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
○	○		○	○	○	○	○	○	○
コメント	ヒラタカゲロウのように体は扁平であるが、3本の尾が特徴。								

生物の名前									
ヒゲナガカワトビケラ									
生息する水域									
きれいな水からややきれいな水									
確認された調査年度と調査場所（○印）									
H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
千曲川 粟佐橋	千曲川 冠着橋	三滝川 倉科三滝	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	千曲川 万葉橋	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場	更級川 やすらぎ 広場
	○		○		○				
コメント	水中の石の間に網を張って引っかかったものを食べる。長野県ではザザムシと呼ばれる。								